

新たな産業を生み、持続可能な都市の実現に向けた  
太田新事業創出プロジェクト研究（第1期） **O-BIP1** (Ota-Business Innovation Project1)

2023年8月

主催：  学校法人 先端教育機構  
事業構想大学院大学 事業構想研究所

共催：  桐生信用金庫  
KIRYU SHINKIN BANK

後援： 太田市、太田商工会議所

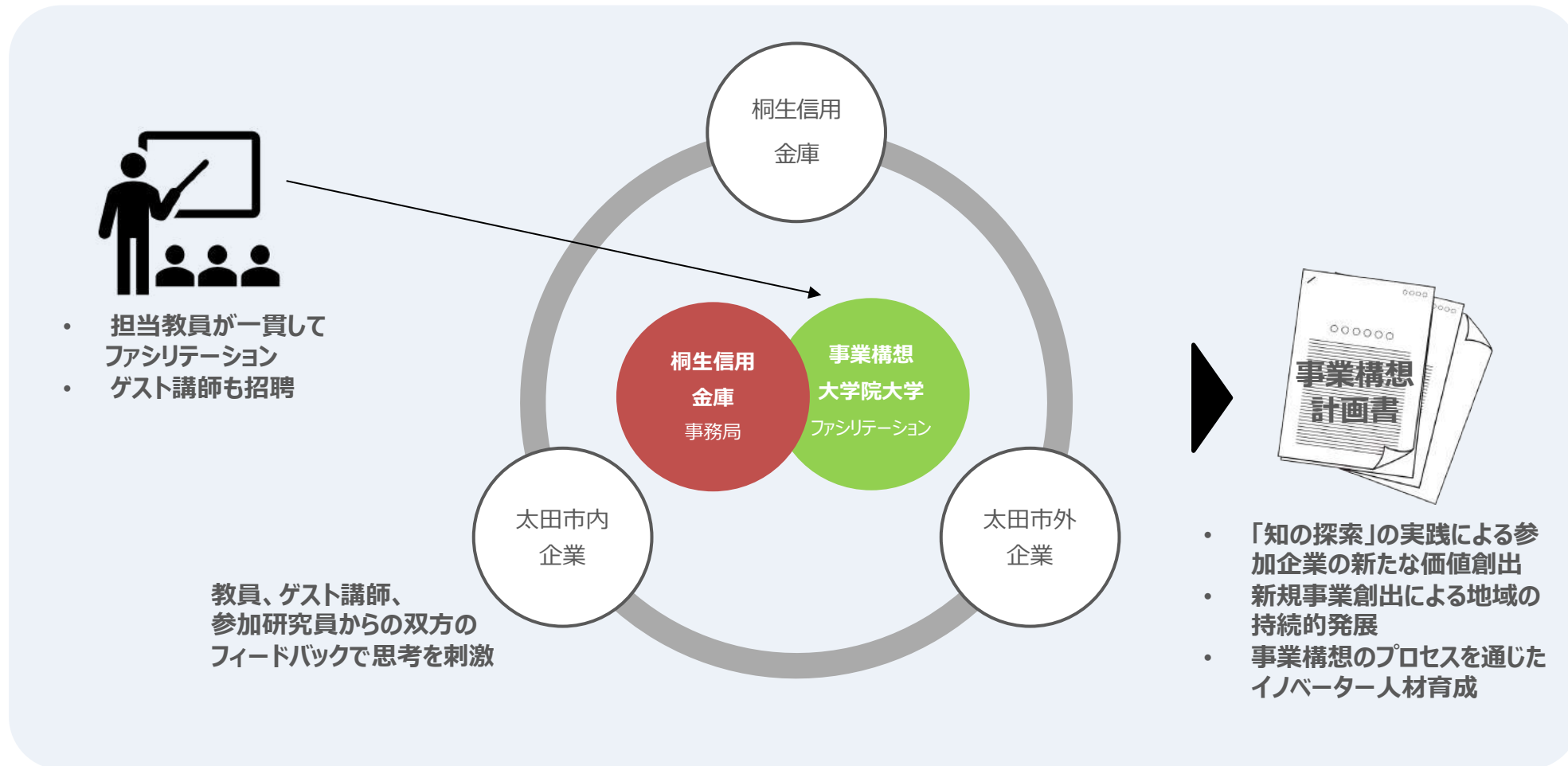


## プロジェクトの概要

---

# O-BIP1の概要

- ✓ 未来を見据え、研究員一人ひとりが、自社の新規事業の創出にチャレンジ！
- ✓ 地域の持続的発展に寄与！



# O-BIP1の概要

太田市を中心とした地元企業間での「知の探索」の実践による新たな価値創出！	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ <u>社会課題／顧客の課題解決に資する新規事業の構想立案</u></li><li>◆ 地域の持続的な発展への貢献</li><li>◆ <u>参加企業間で「知の探索」を進め、一社での思考の限界を突破する</u></li><li>◆ 事業構想の基本的な知識・スキルの修得</li><li>◆ 研究員のソリューションイノベーターとしての特性を強化</li></ul>
プログラムの特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 社会課題をトリガーとして生み出される、産業の課題・顧客の課題を掘り下げる</li><li>◆ 太田市を中心とした地元企業・自治体の持つリソースの強みを活かす</li><li>◆ <u>参加企業間の対話で思考を活性化し、相互に刺激しあいながら運営</u></li><li>◆ 自社のコアとなる価値を活かし、<u>個人毎にビジョンを描き事業構想案を検討</u></li><li>◆ 顧客への提供価値を具体化</li><li>◆ 収益構造を明確にしたビジネスモデルの検討</li></ul>
期間	10カ月（24回、4時間／1回）
対象	参加企業で新事業創出に意欲的な方



## カリキュラム（案）

---

# O-BIP1のカリキュラム

	ゴール		内容
第1クール	ビジョンメイキング 【10月～2月】	バックカスティングで社会・産業の課題を洞察し、自らの事業ビジョンを表出させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• クリエイティブ発想法</li> <li>• 事業構想の基本的な考え方／プロセス</li> <li>• 自社のコアとなる価値の理解</li> <li>• 来るべき社会・産業の洞察と課題に対する感知力を磨く</li> <li>• SDGsの背景・目的の理解と、課題意識の醸成</li> <li>•アントレプレナーシップ</li> <li>• 自ら実現したい事業ビジョンの表出</li> <li>• ステークホルダーの定義と顧客課題の仮設立案</li> <li>• <b>CPF (Customer Problem Fit) の現場での検証</b></li> </ul>
第2クール	ビジネステーマの創出 【2月～4月】	ソリューションをデザインし、具体的なビジネスのテーマを創出する	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ソリューションビジネスの本質とサービス化の理解</li> <li>• DXによる価値創出</li> <li>• プラットフォームビジネスの可能性の追求</li> <li>• オープンイノベーションの可能性の追求</li> <li>• ソリューションのデザイン</li> <li>• ビジネステーマの創出</li> <li>• <b>PSF (Problem Solution Fit) の現場での検証</b></li> </ul>
第3クール	事業構想計画の策定 【4月～7月】	ビジネスモデルをデザインし、実現に向け事業構想計画を策定する	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ビジネスモデルデザイン</li> <li>• マーケティング戦略立案</li> <li>• 収益構造の可視化</li> <li>• <b>PMF (Product Market Fit) の現場での検証</b></li> <li>• 自社内での構想案実現に向けた課題と対応策の検討</li> <li>• 事業構想案をブラッシュアップし、事業構想計画を策定</li> </ul>

# O-BIP1のスケジュール

	スケジュール		テーマ	終了後ワーク
第1回	10月31日(火) 13:00-17:00	第1クール	オリエンテーション／研究会の進め方／研究員相互の思いの交流	自社の紹介と自社の価値の検討
第2回	11月7日(火) 13:00-17:00		自社のコアとなる価値について考える／事業構想の基本プロセス	観察力を磨く
第3回	11月20日(月) 13:00-17:00		クリエイティブ発想法を学ぶ【事業構想大学院大学:丸尾教授】	PEST分析
第4回	12月7日(木) 13:00-17:00		社会課題／産業の課題を洞察する	SDGsの基礎の理解
第5回	12月19日(火) 13:00-17:00		SDGsについて考える【IGES地球環境戦略研究機関:小野田氏】 モビリティの未来と社会の変化【Amazon 梶本氏】	未来に向けて問いを立てる
第6回	1月17日(水) 13:00-17:00		アントレプレナーシップと発想法【事業構想大学院大学:渡邊教授】	未来に向けて問いを立てる
第7回	1月23日(火) 13:00-17:00		イノベーションと「両利きの経営」／未来に向けた問いとアイデア	自らのビジョンの醸成 グループでのビジネスアイデア発想
第8回	2月6日(火) 13:00-17:00		参加企業の共創によるビジネスアイデア発想	フィールドでの顧客課題の仮説検証
第9・10回	2月20日(火) 9:00-18:00		ビジョン発表会	
事業構想計画の策定に向けた入り交じりグループ組成				

：事業構想大学院大学東京校開催

# O-BIP1のスケジュール

	スケジュール		テーマ	終了後ワーク
第11回	2月27日 (火) 13:00-17:00	第2クール	ソリューションビジネスの本質／サービス化について考える	ソリューションのデザイン
第12回	3月5日 (火) 13:00-17:00		DXと事業構想【事業構想大学院大学:村上客員教授】 DX事例講義【Lightz:乙部氏】	ソリューションのデザイン
第13回	3月12日 (火) 13:00-17:00		プラットフォームビジネスについて考える【Kazenojidai:世古氏】	フィールドでのソリューション仮説検証
第14回	3月26日 (火) 13:00-17:00		オープンイノベーションの可能性を考える【ITPC:潮氏】	フィールドでのソリューション仮説検証
第15・16回	4月11日 (木) 9:00-18:00		ビジネステーマ発表会	ビジネスモデルの構築
第17回	4月24日 (水) 13:00-17:00	第3クール	ビジネスモデルケーススタディ	フィールドでのPMFの検証
第18回	5月14日 (火) 13:00-17:00		マーケティングミックスについて考える ビジネスモデル構築のための財務知識	マーケティング戦略立案 収益構造の可視化
第19・20回	6月11日 (火) 9:00-18:00		事業構想案発表会	構想実現に向けた課題と対応策 検討
第21・22回	7月2日 (火) 9:00-18:00		構想案実現に向けた課題と対応策の議論／個別相談会	
第23・24回	7月25日 (木) 9:00-18:00		事業構想計画発表会	

：事業構想大学院大学東京校開催



# 事業構想スピーチのスケジュール

2023年8月現在

事業構想スピーチは各界の第一線で活躍するゲスト講師を招聘する特別講義です。下記より12回（24時間分）を選択して履修いただきます。

## 【事業構想スピーチ】選択科目

No.	日程	リアル開催	オンライン開催	開催時間	時間数	テーマ	内容
1	2023年11月1日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
2	2023年11月8日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
3	2023年11月15日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
4	2023年11月22日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
5	2023年11月29日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
6	2023年12月6日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
7	2023年12月13日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
8	2023年12月20日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
9	2024年1月10日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
10	2024年1月17日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
11	2024年1月24日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
12	2024年1月31日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
13	2024年2月7日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
14	2024年2月14日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
15	2024年4月17日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
16	2024年4月24日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
17	2024年5月8日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
18	2024年5月15日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
19	2024年5月22日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
20	2024年5月29日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
21	2024年6月5日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
22	2024年6月12日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
23	2024年6月19日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
24	2024年6月26日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
25	2024年7月3日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
26	2024年7月10日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
27	2024年7月17日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
28	2024年7月24日 水曜日	●	●	19:00～21:00	2	事業構想事例研究	事例研究
小計					24		※24時間（12回）を選択して履修

合計受講時間

120

時間【研究会96時間＋事業構想スピーチ24時間】

### 【労働局・人材開発支援助成金ご担当者様】※人材開発支援助成金申請企業のみ

本科目については、助成対象労働者本人が任意に受講日を選択できる「選択科目」であるため、科目の特性上、申請時点では、訓練実施日時の確定が困難となっております。従いまして、訓練実施期間終了後に、一括して「修正訓練実施計画変更届（訓練様式第2号）」の提出をすることをお認めいただきますよう、格段のご配慮をお願いいたします。

なお、総訓練時間（120時間）は変更届の届け出後も変更はありません（欠席の場合を除く）。

本件に関する照会先：事業構想大学院大学 押谷（092-419-8411）

2023年8月時点

※状況により変更になる可能性がありますことをご了承下さい



担当教員／講師

## 事業構想大学院大学 事業構想研究所 教授

### 小野 淳哉（おの あつや）

- パナソニック株式会社にて、30年間一貫してソリューション事業を担当
- 放送のデジタル化に伴い、EPG、データ放送、CASのシステム開発プロジェクトを責任者として推進した後、放送局向けシステム事業責任者として事業を牽引
- 2008年に米国システム系販売会社副社長、2010年にセキュリティビジネスの新規事業推進センター所長を歴任し、プロジェクト型のビジネスリーダーとしても豊富な経験
- 2012年より本社の人材開発組織にて、新規事業創出のビジネススクールを企画、開発、主任講師を担当
- 2019年9月より現職にて、製造業・IT系等の大手企業のプロジェクト研究を担当
- 11年間で850人以上の企業内イノベーターを育成



# ゲスト講師



**渡邊 信彦 氏**  
事業構想大学院大学 教授  
株式会社 Psychic VR Lab 取締役 COO  
北海道共創パートナーズ エグゼクティブアドバイザー  
地方創生音楽プロジェクトOne + Nation Founder

大手Sierにて金融機関のデジタル戦略を担当、2006年執行役員、2011年オープンイノベーション研究所 所長 を歴任、その後、起業イグジットを経て、Psychic VR Labの 設立に参画。2017年2月取締役COO就任、現職。

また政府主導のスタートアップベンチャーである日本人材機構の立ち上げメンバーとして事業の立ち上げを行った後、子会社として設立された北海道共創パートナーズのエグゼクティブアドバイザーとして地方企業のITイノベーションプロジェクトに関わる。



**丸尾 聡 教授**  
事業構想研究所 副所長

東京藝術大学大学院を修了後、社団法人日本能率協会を経て、ビジネスをデザインで統合するコンサルティング事業を創業。

株式会社日本総合研究所の設立に参画。地域開発プロジェクトや、土壌汚染修復、省エネ・再生可能エネルギーの普及、産業廃棄物適正処理などのプロジェクトに従事したのち、一貫して製造業の新規事業開発とサービスモデル開発のプロジェクトリーダーを担う。さらに、社員発の新規事業制度として、社内ベンチャーや社内ファンドの 制度設計と運用、事業構想に対する指導や審査などに関与。



**村上 和彰 氏**  
事業構想大学院大学 客員教授  
(株)DXパートナーズ シニアパートナー&代表取締役  
九州大学名誉教授

1987年より九州大学にてコンピュータシステムアーキテクチャの教育研究に従事、2015年末に早期退職。その間、情報基盤研究開発センター長、情報統括本部長、公益財団法人九州先端科学技術研究所副所長を歴任。2016年2月に株式会社チームAIBODを創業、多くの企業のAI導入、データ活用、DXを支援。2020年4月に株式会社DXパートナーズを創業、シニアパートナー&代表取締役。国立大学法人九州大学名誉教授、京都大学博士(工学)。本学事業構想研究所「福岡DXプロジェクト研究」担当教員。



**小野田 真二 氏**  
公益財団法人地球環境戦略研究機関  
(IGES) 研究員

2011年のリオ+20準備会合より、SDGs策定に至る国際交渉・策定後の関連会合にNGO、政府代表、研究者として参加。主な著書に『SDGsの基礎』(共著2018)、「ESG時代におけるSDGsとビジネス」(共著2019)『SDGsの手法とツールがよくわかる本』(共編著2020)等。

グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンSDGsタスクフォース・メンバー、環境省環境産業市場規模検討会委員、神奈川工科大学非常勤講師等も務める。

# ゲスト講師



**梶本 一夫 氏**  
**Amazon Web Services**  
**Principal Automotive Solution Architect**  
**Specialist**

1986年、京都大学大学院工学研究科情報工学専攻修了。  
同年、松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社）入社。  
OSのマルチメディア機能開発、デジタル放送送出設備開発、  
家電ソフトウェアプラットフォーム開発、ソフトウェアプロセス研究、  
オープンソース利活用社内制度整備等に従事後、パナソニックの  
ソフトウェア全社戦略策定・実行責任者として従事。  
2019年、ルネサスエレクトロニクス株式会社に入社。  
車載半導体のソフトウェア戦略策定・実行責任者として従事  
2023年より、Amazon AWSの現職に就任



**世古 学 氏**  
**株式会社 Kazenojidai 代表取締役**

1990年松下電器産業(株)入社  
2008年(株)カプコンカナダ子会社 Capcom Interactive Canada, Inc.  
入社後、海外市場向けのモバイルゲーム開発子会社の社長就任。  
代表作である「Smurfs' Village」は世界90カ国でAppストア売上  
一位を獲得。2011年(株)カプコン・モバイルを設立、代表取締役社長。  
2019年 Capcom U.S.A / General Manager, eSports。  
「カプコン・プロ・ツアー」等、世界各地でeSports事業全般をマネジメント  
2021年Amazon Web Services / Head of Game Streaming,  
Game Tech ストリーミングゲームプラットフォームの事業を推進。  
2022年ビジネスコンサルタント会社を起業。



**潮 尚之氏**  
**ITPC 代表**  
**大阪大学共創機構特任教授**  
**大阪府立大学研究推進機構特認教授**

International Business DevelopmentとTechnology  
Commercializationの専門家として起業支援の立ち位置で  
日本とシリコンバレーを拠点として活動。  
シリコンバレーのテック系ベンチャーの日本進出サポート、及び日本企  
業とのOpen Innovationを推進。  
日本の大学発の技術シーズの事業プロデュース、NEDOやJSTの事  
業カタライザー及び評価委員などとして、大学の技術シーズの社会  
実装を推進。



**乙部 信吾氏**  
**LIGHTz 代表取締役社長**

大手企業にて“ものづくり”の根幹となる生産技術に携わる。  
30代に入り“ものづくり”の在り方を変える決意をしコンサルタントとなり、  
お客様と対話をしながら国内外100社以上の業務改革を主導。  
各地を訪れて、その地の伝統工芸が、その地域そしてその国の特徴を  
形作り、そこに住む人に支えられて、地域経済が活性している事に着目。  
その伝統工芸を支える熟達者の思考をより広く活用する事で、より地域  
経済が活性化できると考え、「汎知化®」というコンセプトを確立し、  
社会に役立つAIづくりをするために、株式会社LIGHTzを2016年に起業



# 事業構想スピーチ（各校舎／オンライン参加可）



Twitter Japan 笹本裕社長



阪急阪神ホールディングス  
角和夫会長



クレディセゾン・林野宏 社長



タニタ・谷田千里社長



メニコン  
田中英成社長



JR九州  
会長・唐池特別招聘教授

毎週水曜日（19時～21時）に開催される事業構想家の講演会にご参加いただけます（年間40回）

# 共同研究会（各校舎／オンライン参加可）



**組織・研究会の枠を超えた共創を行うための共同研究会を定期開催（年6回）  
全国のプロジェクト研究の研究者との交流、また修了後の構想の発表・ディスカッションの機会となります**



## 募集について

---



# 募集要項

## ◆期間

2023年10月～2024年7月

定例研究会24回(4時間/回) ※発表会は2回連続・8時間開催

事業構想スピーチ12回(2時間/回)

総時間120時間

## ◆会場

きりしん太田スクエア（群馬県太田市浜町81）※一部事業構想大学院大学 東京校で開催

## ◆定員

15名（最小実施人数10名）※人数に達しない場合開始を遅らせることがあります

## ◆プロジェクト構成員

教授、客員教授、各協力自治体、ゲスト講師

## ◆申込書類（別途様式をご案内いたします）

・研究申込書・個人調書・研究志望書

## ◆研究参加費

1名あたり120万円（非課税）

## ◆申込期限

2023年9月20日(水) ※定員に達し次第お申込み締め切りとさせていただきます。

# 研究者としての立場を付与

## ◎研究員証



## ◎名刺



## ◎個別相談



## ◎研究修了証



## ◎データベース アーカイブの活用



## ◎大学院環境（図書館・サロン）の活用



新事業の構想を促し、調査リサーチをやりやすい環境

# 助成金・給付金について

## 【ご留意事項】

※雇用保険加入者等諸条件がございます。

※開講の1ヶ月前（9/29(金)）迄に労働局に申請手続きが必要です。

専門実践教育訓練の指定番号 指定番号 1310134-1610011-8

専門実践教育訓練講座名 **事業構想プロジェクト研究**

訓練実施機関 **事業構想大学院大学**

## 法人向け

**人材開発支援助成金** 職業訓練などを実施する事業主等に対して、訓練経費や訓練中の賃金を助成し、労働者のキャリア形成を効果的に促進する制度。

		経費助成	賃金助成	助成額
<b>NEW</b> ①人への投資促進コース 成長分野等人材訓練	中小企業	受講経費の75%(最大150万円) = 90万円	960円/h×120h = 115,200円	<b>最大約100万円</b>
	中小企業以外			
②特定訓練コース 労働生産性向上訓練	中小企業	受講経費の45%(最大30万円) = 30万円	760円/h×120h = 91,200円	最大約40万円
	中小企業以外	受講経費の30%(最大20万円) = 20万円	380円/h×120h = 45,600円	最大約25万円

**企業負担  
実質20万円**

※諸条件あり

## 個人向け

**専門実践教育訓練給付金** 働く人の主体的で中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的に、教育訓練受講に支払った経費の一部を、ハローワークから支給する制度。

助成額 最大56万円

※諸条件あり

# 個人情報取り扱いについて

---

本大学院が申込書類を通じて取得する個人情報は、

- ① 研究員選考
- ② 合格者発表
- ③ 参加手続き
- ④ 選考方法等における調査・研究
- ⑤ 本大学院からのお知らせ
- ⑥ これらに付随する業務

を行うために、事務局、担当教授が利用いたします



主催・申込 学校法人先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所

〒107-8550 東京都港区南青山3-13-18

TEL: 03-3478-8401 (代) FAX: 03-3478-8410

Mail: [pjlab@mpd.ac.jp](mailto:pjlab@mpd.ac.jp)